

目次

震災後、変化する消費者の
マインドと旅スタイルを解説
消費動向の新潮流を読む

16 「じゃらん宿泊旅行調査
2013」最新レポート

26 とーりまかしプロジェクト報告
去年の19歳は雪山に戻ったのか？
2012年度「雪マジ！19
snow magic」
2ndシーズンのご報告と、
昨年19歳の動向

30 人を呼ぶ、サービスの仕掛け人にインタビュー
漫画家
「マエストロの肖像」
高橋陽一氏

32 研究テーマの連続報告
こちらJRC研究室

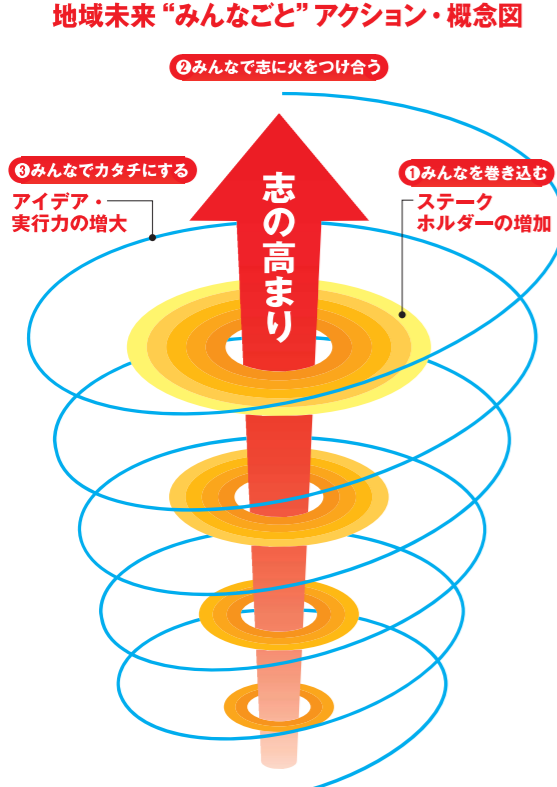
34 さとみんがゆく！今号のこだわり産品
本みりん「九重櫻」
愛知県三河産

とーりまかし [Loving Asia]

インドネシア語で
「ありがとう」の意。

日頃からお世話になっているクライアントのみなさまにありがとう、読者のみなさまにありがとう、そして私たちに知恵を提供してくれるすべてのみなさまにありがとう、という感謝の気持ちを込めて、この名前をつけました。ちなみに、じゃらん「Jalan」もインドネシア語で、「道」「プロセス」の意味です。「Jalan」で、「散歩する」「フラフラ出かける」「旅行する」などの意味になります。

地域未来「みんなごと」アクション・概念図



①みんなを巻き込む
×
②みんなで志に火をつけ合う
×
③みんなでカタチにする
↓
**地域の未来を
みんなで変える!**

**地域の未来を自ら
切り拓いてもらうために**

地域は一種の「生命体」である。地域が生命力に満ちていれば、地

域の未来は地域が自ら創発(※1)し、切り拓いていける。そこで、地域の進化と変容を促し、その生命力を育て、自ら地域の未来を変える力をつけるサポートを行うの

が、私たちの一連の「地域イノベーション研究」である。「地域イノベーション研究」で常に重視するのは3点だ。一つは、地域を生命体と考える「生命論的

アプローチ」で迫ること。次に、サポート役に徹する「伴走↓自走モデル」をとること。最後に、チームや場などの「土づくり」を行うことだ(詳細はP15参照)。

化を変えるのは難しい。今回、私たちが行ったのは、その地域文化づくりのサポート「地域未来、みんなごと」アクション」である。「地域未来、みんなごと」アクション「地域未来、みんなごと」アクション「地域未来、みんなごと」アクション

③みんなでカタチにする/AIdeaは、必ず実現する。その際、できるだけ多くの人が関わること。黒川温泉の事例から、「ツボ」を紹介

改革の進まない地域にはいくつかの要因がある。自治体・観光協会・青年部などの連携不足や対立、志ある人材の質と量の不足、実行力の欠如などだ。

「地域未来、みんなごと」アクション」では、次の3点の相乗効果が大きな力となると考えている。

①みんなを巻き込む/地域・周辺ステークホルダー(※2)、未来のステークホルダー(後述)を巻き込み、ともに考え、推進すること。

今回、「地域未来、みんなごと」アクション」の事例として「いち黒川わっしょいプロジェクト」を紹介する。私たちが黒川温泉青年部とともに行ったものだ。地域の現状は一つひとつ異なるため、このプロジェクトの手法がどこでも同じように通用するとは考えていない。しかし、多くの場合に効きそうな「ツボ」はいくつか発見できた。次ページから、事例をもとに紹介していきたい。



※1 創発…個々の要素が自由に動く中で、自然に秩序や構造、組織、組織的行動、アイデアなどがカタチになってくること
※2 ステークホルダー…ある行動や利害において、互いに関係のある人たちのこと

考察

旧態依然とした縦割組織、互いの権利主張…、変革が進まない、地域の課題。観光カリスマ、「よその、わかもの、ばかもの」の必要性等、様々なことが言われ、成功事例が共有されてきたが、進化を続ける地域はあまり耳にしない。それは、「地域は人でできている」「地域

「地域イノベーション研究」は、「自分で創る未来」をキーワードにJRCが手掛ける研究で、「文化・慣習」「政策・施策」面からのアプローチが特徴的だ(図1)。

全体像は図2の通り。本誌では「地域診断・地域開発セッション」「行政の変革コアチーム創り」をすでに紹介した。今回は、「地域未来を創発する文化創り研究」にあたる。これらの研究は次の3点を重視してきた。

①「生命論的アプローチ」

地域文化は、分析・管理などの「機械論的アプローチ」では決して良くならない。地域を複雑な「生命体」と捉え、その本来の生命力を育て、創発を促すアプローチが必要だ。

②「伴走→自走モデル」

外部の人が答えを出す「先生モデル」ではなく、地域の人々が答えを自ら見つける力を養う支援をする。

③「土づくり」

いきなり「実づくり」ではなく、関係性・チーム・文化創りなどの丁寧な「土づくり」がまず欠かせない。